

ゴミコミ えべつ

第84号

【詳細】 廃棄物対策課 ☎ 383-4211

令和6年度

ごみ排出量と処理費用

ごみの排出量

令和6年度の家庭系ごみの排出量は、2万5549トンでした。

家庭系ごみの排出量から自治会などで行っている集団資源回収量を除いたごみの量は2万1335トンで、前年度より223トン減少しています。

ごみの排出量減少の要因は、物価高による消費の落ち込みや、市民のごみ減量意識の高まりなどが考えられ、1人1日当たりの排出量は、前年度より2グラム減少しています。

家庭系ごみ排出量

※集団資源回収量を除く



21,335t/年

昨年度比 223t 減

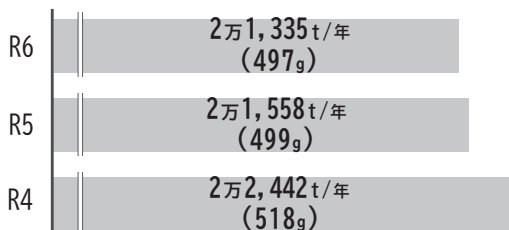
一人当たりの ごみ排出量



497g/ 1日当たり

昨年度比 2g 減

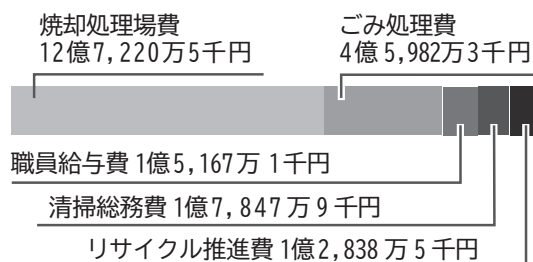
家庭系ごみ排出量の推移



()内は1人1日当たりの家庭系ごみ排出量



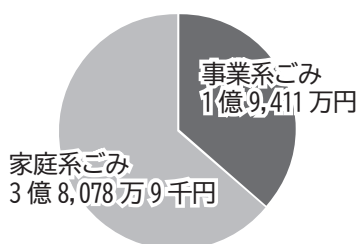
ごみ処理経費の内訳



令和6年度のごみ処理にかかった経費は、人件費や物価の上昇により1億771万円増加し、21億905万6千3千円でした。

ごみ処理費

ごみ処理手数料の内訳



令和6年度の手数料は、ごみ処理経費の約26%を占めており、貴重な財源となっています。

ごみ処理手数料

ごみ処理手数料は、家庭系では3億8078万9千円、事業系では1億9411万円でした。

宴会料理を 食べ切ろう！

宴会料理の食べ残しは多く、7皿のうち1皿(14.2%)が手を付けられずに捨てられています。次のことに気を付けて、なるべく料理を食べ切りましょう。



- ・食べ切れる量を注文する
- ・乾杯後30分間、お開き前10分間は自席で料理を楽しむ(30・10運動)
- ・食べ切れない料理は別のテーブルに持っていく
- ・残った料理は店員に確認をしてから持ち帰る

マイバッグ、マイボトルを 持参しよう！

私たちの暮らしが便利になった分、ごみが増えるようになり、地球に大きな負荷がかかっています。買い物をする時に購入するレジ袋や飲み物のカップもごみになります。

買い物にはマイバッグを、飲み物を飲む時にはマイボトルを持参してみよう。日常の小さなことからごみの減量に取り組んでみませんか。



これからも一層の減量と資源化にご協力をお願いします

ご協力ください

危険ごみの正しい出し方

火災の原因にも

危険ごみであるスプレー缶や電池が原因で、収集車や処理施設で火災が発生することがあります。

危険ごみの出し方を守ること
で火災を
防止するこ
とができま
す。危険ご
みの分別に
ご協力を
お願いします。



ごみ収集車での火災

正しい出し方を
確認しましょう

●ガスカセット缶・スプレー缶
できるだけ中身を使い切り、
穴は開けずに透明・
半透明の袋に入れて、
危険ごみの収集日に
出しましょう。



●小型家電

内部の充電式電池やバッテ
リーを取り外し、本体は燃や
せないごみの収集日に出しま
しょう。

●リチウムイオン電池、充電
式電池、モバイルバッテリー
取り外した電池やモバイル
バッテリーは、端子部分をビ
ニールテープで覆って絶縁
し、透明・半透明の袋に入れ
て危険ごみの収集日に出しま
しょう。

●電池を外せない小型家電

指定ごみ袋に「バッテリー
付き」と書いた張り紙をして
燃えないごみの
収集日に出しま
しょう。



ごみ出しが困難な方の

戸別収集を行っています

ごみステーションまでごみ
を運ぶことが難しい方を対象
に「江別市ごみサポート収集
事業」を実施しています。

【対象者】

条件1と2に当てはまる方
《条件1》ごみステーション
への運搬が困難であり、親族
や近隣の方などのボランティア
による支援を受けることが
困難な状態の方
《条件2》①②③のいずれか
の要件に該当する方で構成さ
れる世帯

【申請】

ごみの排出状況などを確認
し、必要書類を説明しますの
で、廃棄物対策課指導係（☎
383-4217）にご連絡くだ
さい

注意！冬季のごみ出し

● 収集日の 朝 に出しましょう

前夜にごみや資源物を出すと、除雪作業
の妨げになります。収集日の朝8時45分
までに決められたごみステーションに出し
てください。

● 悪天候の日は次の収集日に

除雪や大雪の日は収集車両がごみステ
ーションまで近づけず、収集できないことが
あります。このようなときは、お手数です
が次の同じ区分の収集日に出してください。

● 利用者の皆さんで 協力を

ごみステーションは、皆さんの自主的な
管理をお願いしています。ごみステーショ
ン周辺の除雪や管理などは、利用する皆さ
んで協力して行ってください。

詳しくは右の二次元コードから
ご確認ください。



環境クリーンセンターに 家庭ごみを搬入する時の注意点

① ごみは市内で発生したものに限りま
す。原則、自分で搬入してください。市内に在
住していることが確認できるもの（免許証・
公共料金の領収書など）が必要です。

② 「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」に
分別して搬入し、袋は中身が見えるものを
使用してください。また、指定ごみ袋、ご
み処理券、大型ごみ処理シールは使用でき
ません。

③ 搬入の際は、監視員の指示に従い、自
分でごみを降ろしてください。また、安全
のためお待ちいただくことがあります。

④ 土曜・祝日は大変混雑し、1時間以上お
待ちいただく場合もあります。下の二次元
コードから、混雑予想カレンダーをご覧ください。

環境クリーンセンター
（八幡122 ☎ 391-0422）

【受入時間】

9:00～12:00、13:00～16:00

※年始、日曜日を除く

【ごみ処理手数料】10kgにつき150円

